

平成 17 年 3 月期 第 4 四半期財務・業績の概況（連結） 平成 17 年 4 月 20 日

上場会社名 **HOYA株式会社** (コード番号：7741 東証第一部)
 (URL：<http://www.hoya.co.jp>)
 代表者 代表執行役CEO 鈴木 洋
 問合せ先責任者 CFO 江間 賢二 TEL (03) 3952 - 1160

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有
 直前四半期（当第3四半期）比 連結（新規）1社、（除外）-社、持分法（新規）-社、（除外）-社

2. 平成 17 年 3 月期第 4 四半期の業績概況（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

[注：記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。]

(1)経営成績（連結）の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益
17年3月期第4四半期	76,938 (8.3)	19,138 (2.1)	20,440 (7.2)
16年3月期第4四半期	71,057 (15.3)	19,551 (50.4)	19,068 (42.2)
(参考)16年3月期	271,443 (10.2)	68,166 (28.7)	66,554 (30.8)

	四半期（当期）純利益	1株当たり 四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益
17年3月期第4四半期	15,118 (48.1)	135円18銭	134円86銭
16年3月期第4四半期	10,205 (39.5)	91円28銭	91円09銭
(参考)16年3月期	39,548 (97.4)	350円96銭	350円56銭

(注)売上高、営業利益等における()内は、対前年同四半期比増減率(%)。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
17年3月期第4四半期	351,482	277,889	79.1%	2,494円37銭
16年3月期第4四半期	289,887	218,978	75.5%	1,967円60銭

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
17年3月期第4四半期	27,784	7,047	483	112,874
16年3月期第4四半期	23,968	8,078	595	80,425
(参考)16年3月期	78,743	28,338	42,853	80,425

(注)当社は四半期決算においても本決算と同程度の情報を迅速に開示し、証券アナリストをはじめとした市場参加者の方々に適切な業績予想を行っていただけるように配慮しておりますが、参考として、第1四半期(4月～6月)の決算発表時(7月)に中間期の業績予想を、第3四半期(10月～12月)の決算発表時(翌年1月)に通期の業績予想を連結で発表しております。本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。

(1) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

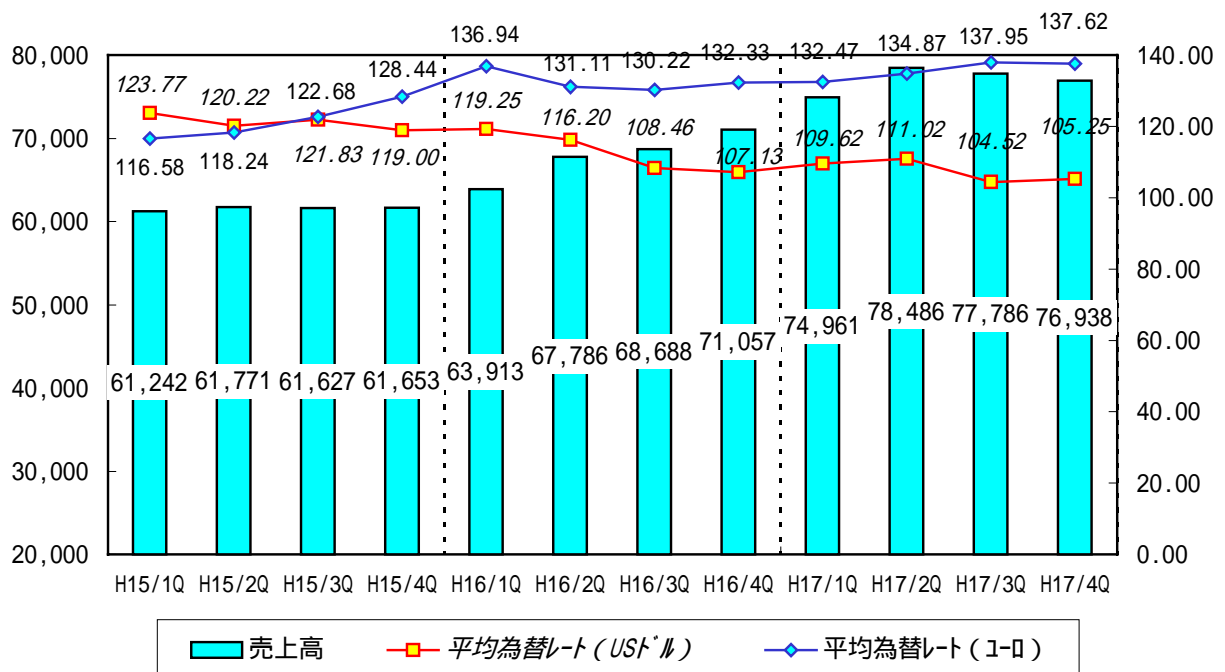
1 . 当第 4 四半期の経営成績

全般の状況

・売上高	:	769 億 3千8百万円	(前年同期比、	8.3 %増)
・営業利益	:	191 億 3千8百万円	(同、	2.1 %減)
・経常利益	:	204 億 4千万円	(同、	7.2 %増)
・四半期純利益	:	151 億 1千8百万円	(同、	48.1 %増)
・ 1株当たり四半期純利益	:	135.18 円	(同、	43.90 円増)

- ・ 当四半期は、これまで景気のけん引役であったデジタル家電関連製品において、将来に向けた設備投資、新製品開発は依然として継続しながらも、市場では製品により需要の伸びの鈍化による生産調整、あるいは生産能力増強による価格の低下等が起こり、景況感の悪化が見えてまいりました。
- ・ 為替の状況は、当四半期の平均為替レートは、前年同期と比べてUSドルは1.8%の円高となり、ユーロは3.0%の円安となりました。
- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロ-optics部門では、一部製品で市場の生産調整、在庫調整の影響を受けましたが、顧客の積極的な生産能力の増強と新製品の開発は盛んで、高精度製品の需要は継続しました。ビジョンケア部門では、欧州市場では前年同期に特需があった反動で厳しい状況でしたが、その他の地域では緩やかな成長をとげました。ヘルスケア部門では高機能製品が堅調に推移しました。その結果、当四半期の連結売上高は769億3千8百万円と、前年同期に比べて8.3%の増収となりました。

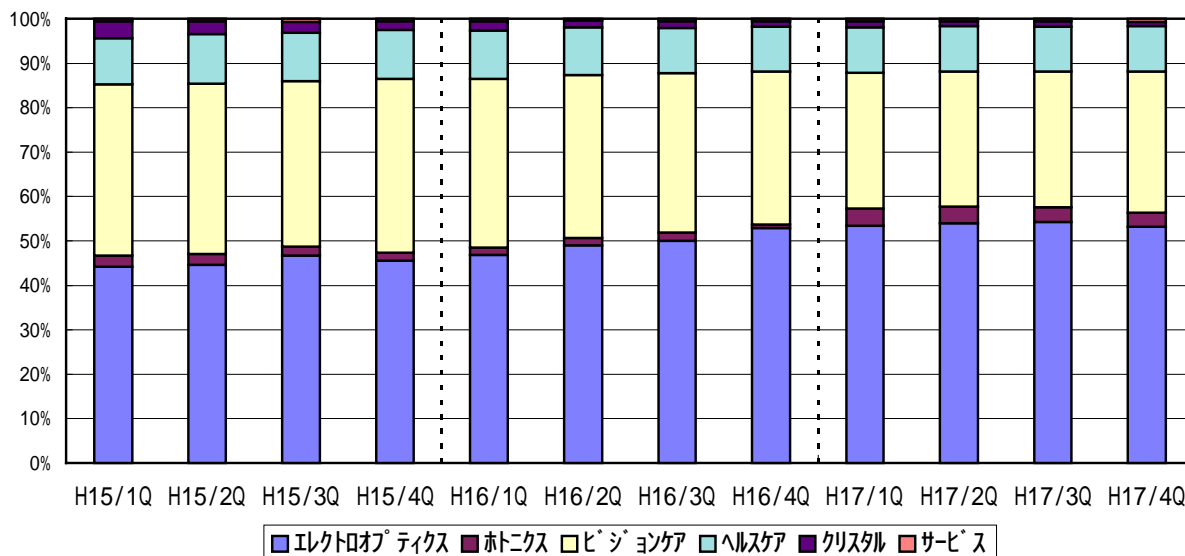
売上高(単位:百万円)と平均為替レート(円/USドル・ユーロ)の四半期別推移



(注) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

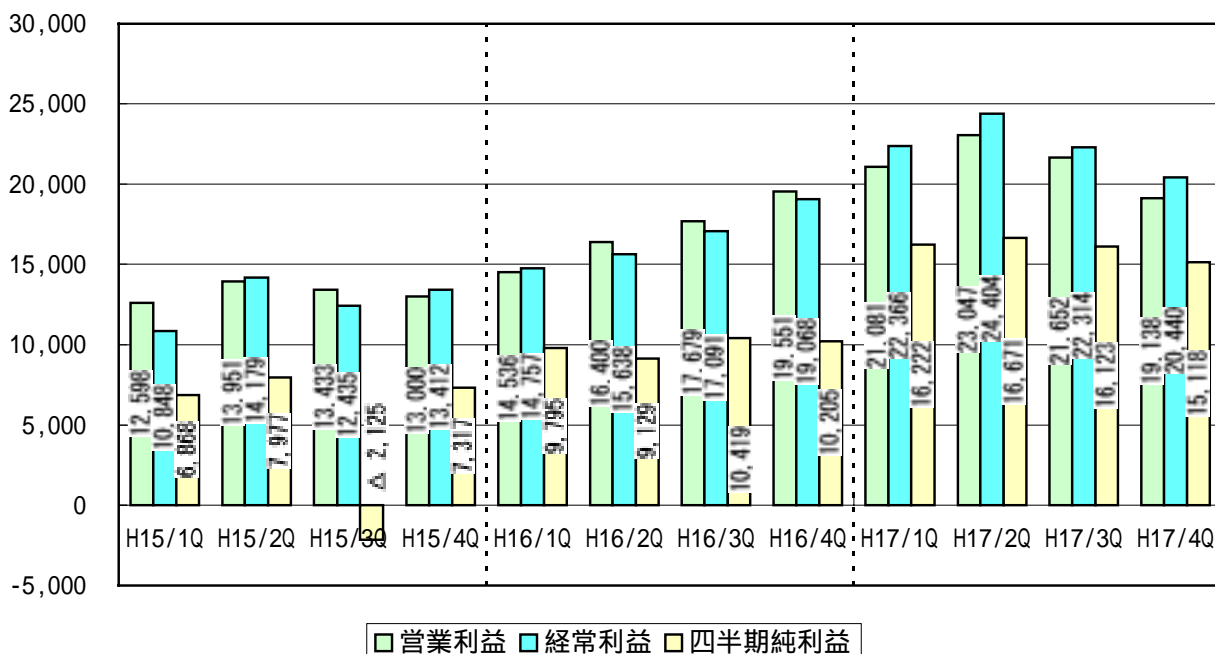
例: 「H17/4Q」は、平成17年3月期の第4四半期(当第4四半期:平成17年1月1日~同3月31日)を、同様に「H16/4Q」は、平成16年3月期の第4四半期(前第4四半期:平成16年1月1日~同3月31日)を意味します。

部門別売上高構成比の四半期別推移



- 当四半期は、エレクトロ-optics部門で生産調整・在庫調整の影響がありましたものの、高精度製品の受注は根強く増益となりました。反面、アイケア分野では前年に特需があった影響で減益となりました。その結果、前年同期に比べて、グループ全体の営業利益は2.1%の減益となりましたが、経常利益は7.2%、四半期純利益は48.1%のそれぞれ増益となりました。1株当たり四半期純利益は135円18銭と前年同期に比べ43円90銭増加しました。

利益状況の四半期別推移 (単位：百万円)



平成15年3月期第3四半期における四半期純利益の大幅な減少は、当社厚生年金基金の解散に向けた補填額14,949百万円を特別損失に計上したためのものであります。

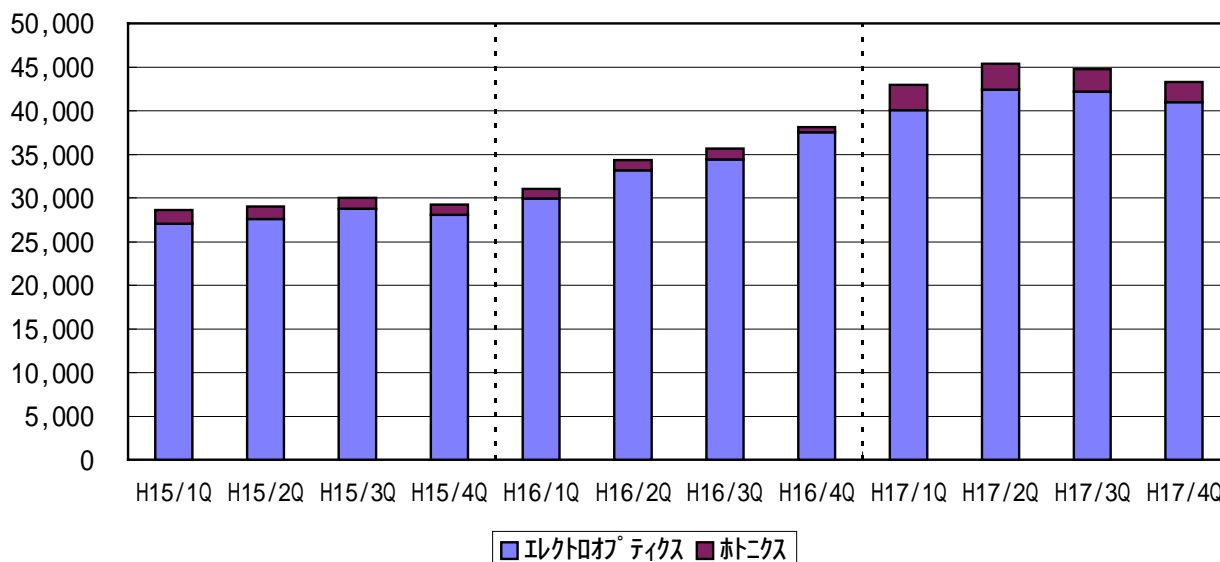
部門別の状況

(1) 情報・通信分野 売上高 : 433 億 1千6百万円 (前年同期比、13.5 %増)

エレクトロオプティクス 売上高 : 409 億 3千7百万円 (前年同期比、9.0 %増)

ホトニクス 売上高 : 23 億 7千8百万円 (前年同期比、279.3 %増)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



エレクトロオプティクス

- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、市場の動きとして在庫調整の傾向が強く、前年同期に比べ売上は減少しました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、高精度品および次世代向け開発品の受注の増加により売上は前年同期に比べて増加しました。液晶用大型マスクは、液晶パネルの供給能力の拡大により価格の下落が継続しており、厳しい市況ではありますが、パネルメーカー各社で新ラインの立ち上げ、新機種開発は盛んでマスク需要は依然として強く、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、携帯音楽プレイヤー向け等の、HDDの用途の拡がりにより需要が好調に拡大し、前年同期に比べて売上は大幅に増加しました。前第4四半期に日本板硝子株より譲り受けた部分の売上が当第1四半期から加算されているのも増収に寄与しました。
- ・ 光学製品は、市場におけるデジタルカメラ等の光学機器製品の伸びは減速し、厳しい在庫調整により、当社の非球面モールドレンズ等の光学レンズの売上も前年同期に比べて減少しました。

ホトニクス

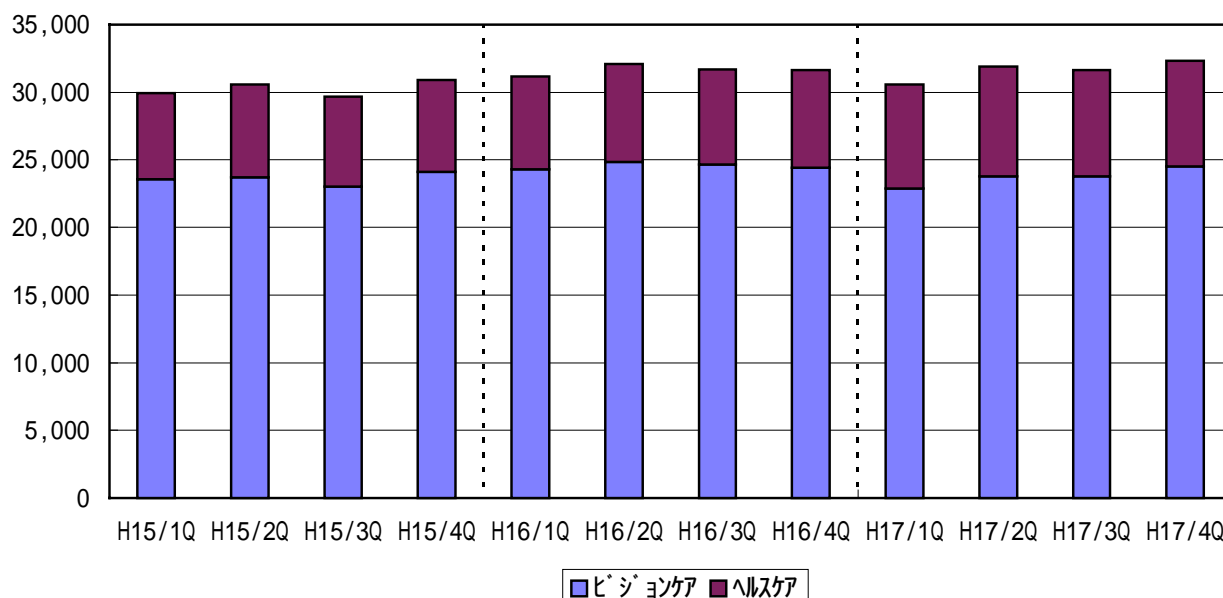
- ・ 前期までエレクトロオプティクス部門として売上計上しておりましたHOYA CANDEO OPTRONICS株 (旧HOYA-SCHOTT株) を当期の第1四半期より当部門に移管しましたため、売上は前年同期に比べて大きく増加しました。なお、同社は、前期の第1四半期末に持分法適用会社から連結子会社になっております。

(2) アイケア分野 売上高 : 323 億 1千1百万円 (前年同期比、 2.2 %増)

ビジョンケア 売上高 : 244 億 9千9百万円 (前年同期比、 0.3 %増)

ヘルスケア 売上高 : 78 億 1千1百万円 (前年同期比、 8.6 %増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



ビジョンケア

- ・メガネレンズの国内市場は、緩やかな回復傾向が継続しております。当社では、新製品の高屈折率レンズや傷に強いコーティング等の市場投入により、売上は前年同期に比べて増加しました。
- ・海外市場では、アジア・大洋州地域は製品の高付加価値化を進めて堅調に推移しました。欧米では引き続き、製品の高付加価値化を強力に推し進め、米国では販売組織の再編とともに効果が現れてまいりました。しかし欧州最大市場のドイツで、健康保険システムの改定後の市場低迷が続いたため、海外市場合計の売上は前年同期に比べて減少しました。
- ・その結果、部門全体では前年同期に比べて売上はほぼ同レベルとなりました。

ヘルスケア

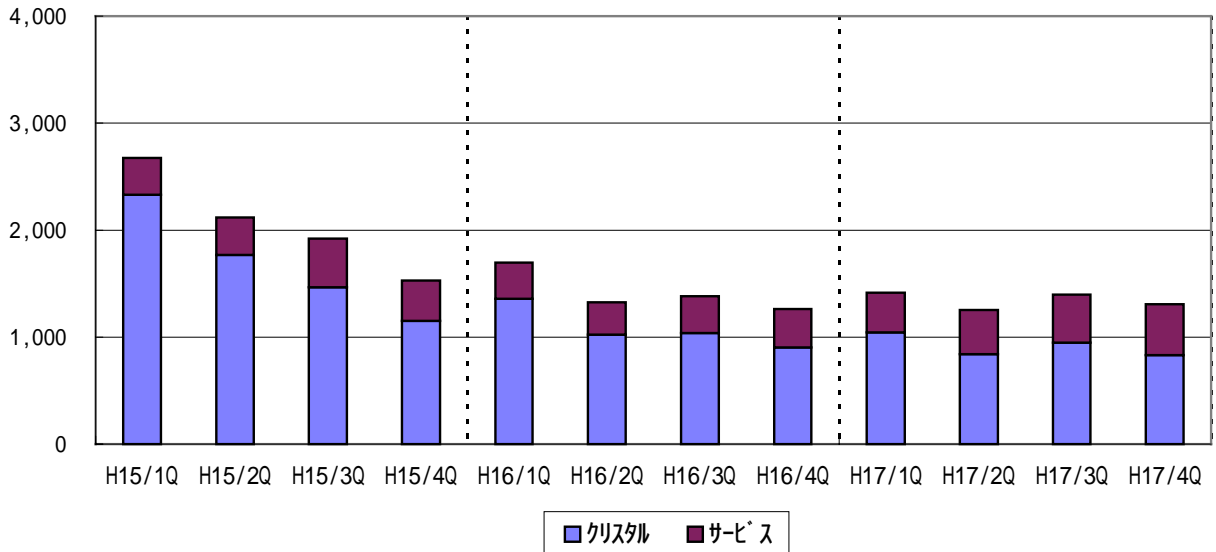
- ・コンタクトレンズは、市場で安売り店による価格競争が続く中、当社では、新規に出店した店舗の集客増加が成長に寄与し、あわせて接客サービスの向上、高付加価値商品の販売拡大による競合との差別化を図り、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・眼内レンズ (IOL) は、軟性 (ソフト) IOL が国内外で好調に推移し、前年同期に比べて売上が増加しました。

(3) 生活文化分野 売上高 : 13 億 1千1百万円 (前年同期比 3.8 %増)

クリスタル 売上高 : 8 億 3千1百万円 (前年同期比 7.9 %減)

サービス 売上高 : 4 億 7千9百万円 (前年同期比 32.7 %増)

生活文化分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



- ・クリスタルは、事業の再構築のために規模を縮小しており、市場では法人需要が依然として低迷しているため、売上は前年同期に比べて減少しました。

2. 当第4四半期の財政状態

・総資産 : 3,514 億 8千2百万円 (当第3四半期末比、6.6 %増)
 ・株主資本 : 2,778 億 8千9百万円 (同、6.8 %増)
 ・株主資本比率 : 79.1 % (同、0.2ポイント増)

- ・当四半期末は、当期第3四半期末に比べて、流動資産が18,332百万円増加し、固定資産は3,317百万円増加しましたので、総資産は21,743百万円増加しました。

3. 当第4四半期のキャッシュ・フローの状況

・営業活動によるキャッシュ・フロー : 277 億 8千4百万円
 ・投資活動によるキャッシュ・フロー : 70 億 4千7百万円
 ・財務活動によるキャッシュ・フロー : 4 億 8千3百万円
 ・現金及び現金同等物期末残高 : 1,128 億 7千4百万円

- ・当四半期は、税金等調整前四半期純利益17,296百万円と減価償却費6,196百万円を主体とした現金の増加、および法人税等の支払額1,964百万円を主体とした現金の減少により、営業キャッシュ・フローは27,784百万円となりました。フリー・キャッシュ・フローは20,737百万円となりました。現金及び現金同等物の期末残高は、当期第3四半期末に比べて21,949百万円増加しました。

(2) 四半期連結財務諸表等

1. 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円未満切捨)

	科 目	当第4四半期 平成17年3月31日現在		当第3四半期 平成16年12月31日現在		増 減		前第4四半期 平成16年3月31日現在	
		金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)	金 額	構成比 (%)
資 産 の 部	流 動 資 産	232,871	66.3	214,539	65.0	18,332	8.5	193,279	66.7
	現金及び預金	112,874		90,925		21,949		80,425	
	受取手形及び売掛金	73,619		77,180		3,561		67,274	
	たな卸資産	36,165		36,869		704		32,877	
	繰延税金資産	6,500		5,232		1,268		7,066	
	その他の金	4,947		5,775		828		6,982	
	貸倒引当金	1,235		1,443		208		1,347	
	固 定 資 産	118,288	33.8	114,971	34.9	3,317	2.9	96,445	33.3
	有形固定資産	95,158	27.1	92,954	28.2	2,204	2.4	78,318	27.0
	建物及び構築物	25,114		23,605		1,509		22,855	
	機械装置及び運搬具	45,016		37,486		7,530		33,076	
	土地	8,937		9,319		382		9,218	
	その他の	16,090		22,542		6,452		13,167	
	無形固定資産	5,489	1.6	5,242	1.6	247	4.7	4,556	1.6
	投資その他の資産	17,640	5.0	16,775	5.1	865	5.2	13,570	4.7
	投資有価証券	10,383		9,776		607		6,537	
	繰延税金資産	3,097		2,719		378		3,012	
その他の	4,461		4,718		257		4,509		
貸倒引当金	301		438		137		487		
繰延資産	322	0.1	228	0.1	94	41.2	162	0.0	
資 産 合 計	351,482	100.0	329,739	100.0	21,743	6.6	289,887	100.0	
負 債 、 少 数 株 主 持 分	流 動 負 債	70,792	20.1	66,600	20.2	4,192	6.3	68,252	23.5
	支払手形及び買掛金	24,452		28,634		4,182		25,770	
	短期借入金	194		-		194		486	
	未払法人税等	10,022		8,143		1,879		14,398	
	賞与引当金	3,917		1,996		1,921		3,722	
	その他の	32,204		27,825		4,379		23,874	
	固 定 負 債	1,970	0.6	2,127	0.6	157	7.4	1,934	0.7
	特別修繕引当金	542		562		20		357	
	その他の	1,427		1,564		137		1,576	
	負 債 合 計	72,762	20.8	68,727	20.8	4,035	5.9	70,187	24.2
少 数 株 主 持 分	830	0.2	855	0.3	25	2.9	721	0.3	
資 本 の 部	資 本 金	6,264	1.8	6,264	1.9	-	-	6,264	2.1
	資本剰余金	15,898	4.5	15,898	4.8	-	-	15,898	5.5
	利益剰余金	268,255	76.3	253,154	76.8	15,101	6.0	247,175	85.2
	その他有価証券評価差額金	37	0.0	41	0.0	4	9.8	30	0.0
	為替換算調整勘定	4,687	1.3	7,012	2.1	2,325	33.2	10,825	3.7
	自己株式	7,878	2.2	8,189	2.5	311	3.8	39,504	13.6
	資 本 合 計	277,889	79.1	260,157	78.9	17,732	6.8	218,978	75.5
負債、少数株主持分 及び資本合計	351,482	100.0	329,739	100.0	21,743	6.6	289,887	100.0	

(注)

	当第4四半期	当第3四半期	前第4四半期
1. 有形固定資産の減価償却累計額	166,626 百万円	162,795 百万円	150,826 百万円
2. 保証債務	1,369 百万円	1,230 百万円	883 百万円
3. 自己株式数	967,762 株	1,006,092 株	4,857,867 株

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日		前第4四半期 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日		増 減		当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	金 額	増減率(%)	金 額	百分比 (%)
	売 上 高	76,938	100.0	71,057	100.0	5,881	8.3	77,786
売 上 原 価	40,692	52.9	36,877	51.9	3,815	10.3	39,491	50.8
売 上 総 利 益	36,245	47.1	34,180	48.1	2,065	6.0	38,295	49.2
販売費及び一般管理費	17,106	22.2	14,629	20.6	2,477	16.9	16,643	21.4
営 業 利 益	19,138	24.9	19,551	27.5	413	2.1	21,652	27.8
営 業 外 収 益	1,699	2.2	1,290	1.8	409	31.7	1,828	2.4
受 取 利 息	320		114		206		264	
為 替 差 益	773		-		773		-	
持分法による投資利益	403		799		396		1,304	
そ の 他	203		376		173		260	
営 業 外 費 用	397	0.5	1,772	2.5	1,375	77.6	1,166	1.5
支 払 利 息	1		20		19		23	
売 上 割 引	169		-		169		126	
為 替 差 損	-		623		623		630	
そ の 他	228		1,130		902		387	
経 常 利 益	20,440	26.6	19,068	26.8	1,372	7.2	22,314	28.7
特 別 利 益	270	0.4	147	0.2	123	83.7	103	0.1
固 定 資 産 売 却 益	65		-		65		45	
そ の 他	205		145		60		57	
特 別 損 失	3,414	4.4	7,291	10.3	3,877	53.2	869	1.1
工 場 閉 鎖 損 失	1,263		-		1,263		-	
環 境 整 備 費	793		-		793		86	
減 損 損 失	776		2,040		1,264		26	
固 定 資 産 処 分 損	276		513		237		310	
退 職 加 算 金	77		238		161		40	
営 業 権 償 却	-		3,300		3,300		-	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		149		149		-	
そ の 他	229		1,050		821		407	
税金等調整前四半期純利益	17,297	22.5	11,924	16.8	5,373	45.1	21,548	27.7
法人税、住民税及び事業税	3,820	5.0	5,191	7.3	1,371	26.4	3,888	5.0
法 人 税 等 調 整 額	1,619	2.1	3,492	4.9	1,873	53.6	1,506	1.9
少 数 株 主 利 益	22	0.0	21	0.0	43	-	30	0.1
四 半 期 純 利 益	15,118	19.6	10,205	14.4	4,913	48.1	16,123	20.7
1株当たり四半期純利益	135.18円		91.28円		43.90円		144.82円	

(注)

1. 在外連結子会社の換算に関する事項

(1) 当第4四半期の売上高・損益を、前第4四半期の為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当四半期レートで換算	前年同期レートで換算	差 額
売 上 高	76,938 百万円	76,612 百万円	326 百万円
営 業 利 益	19,138 百万円	19,041 百万円	97 百万円
経 常 利 益	20,440 百万円	20,320 百万円	120 百万円
当 期 純 利 益	15,118 百万円	15,021 百万円	97 百万円

(2) 主要通貨の換算レートと前年同期比変動率

主要通貨	当四半期平均為替レート	前年同期平均為替レート	変 動 率	当第3四半期為替レート
USドル US\$	105.25 円	107.13 円	1.8% (円高)	104.52 円
ユーロ EURO	137.62 円	132.33 円	-4.0% (円安)	137.95 円
タイ・パーツ BAHT	2.72 円	2.72 円	0.0% (-)	2.62 円

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

2. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

	科 目	当第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	前第4四半期 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日	増 減	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日
資本剰余金の部	. 資本剰余金期首残高	15,898	15,898	-	15,898
	. 資本剰余金増加高	-	-	-	-
	. 資本剰余金減少高	-	-	-	-
	自己株式処分差損	-	-	-	-
	. 資本剰余金期末残高	15,898	15,898	-	15,898
利益剰余金の部	. 利益剰余金期首残高	253,154	236,995	16,159	243,722
	. 利益剰余金増加高	15,118	10,205	4,913	16,123
	四半期純利益	15,118	10,205	4,913	16,123
	. 利益剰余金減少高	17	24	7	6,693
	1. 配当金	-	-	-	6,678
	2. 自己株式処分差損	17	24	7	14
	. 利益剰余金期末残高	268,255	247,175	21,080	253,154

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項目	期別	当第4四半期	前第4四半期	増減	当第3四半期
		自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	自平成16年1月1日 至平成16年3月31日		自平成16年10月1日 至平成16年12月31日
		金額	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期純利益		17,296	11,924	5,372	21,548
減価償却		6,196	5,298	898	5,341
損失		775	2,040	1,265	26
営業権償却		-	3,300	3,300	-
貸倒引当金の減少		339	29	310	20
賞与引当金の増加額又は減少額()		1,919	1,846	73	1,838
特別修繕引当金の増加額又は減少額()		20	85	65	67
受取利息及び受取配当		320	114	206	266
支払利息		0	20	20	23
為替差損又は為替利益()		147	77	224	168
持分法による投資利益		402	799	397	1,304
固定資産売却		65	-	65	45
固定資産処分		275	513	238	310
投資有価証券評価		-	149	149	-
その他		215	262	47	89
売上債権の減少額又は増加額()		3,743	1,606	2,137	4,142
たな卸資産の減少額又は増加額()		1,062	1,327	265	1,737
その他流動資産の減少額又は増加額()		838	396	1,234	302
仕入債務の増加額又は減少額()		4,351	1,004	3,347	1,198
未払消費税等の増加額又は減少額()		280	51	331	303
その他流動負債の増加額又は減少額()		3,086	1,078	4,164	541
小計		29,483	24,909	4,574	19,958
利息及び配当金の受取額		277	181	96	242
利息の支払額		11	10	1	19
法人税等の支払額		1,964	1,111	853	7,578
営業活動によるキャッシュ・フロー		27,784	23,968	3,816	12,602
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		6,964	5,923	1,041	9,363
有形固定資産の売却による収入		368	38	330	86
投資有価証券の取得による支出		-	12	12	-
貸付による支出		-	44	44	32
貸付金の回収による収入		46	2,168	2,122	71
その他投資に関する支出		573	1,076	503	1,126
その他投資に関する収入		75	70	5	79
営業権の取得による支出		-	3,300	3,300	-
投資活動によるキャッシュ・フロー		7,047	8,078	1,031	10,284
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出() (純額)		190	811	1,001	-
長期借入金の返済による支出		-	0	0	150
自己株式の取得による支出		5	11	6	16
自己株式の売却による収入		298	228	70	311
親会社による配当金の支払額		-	-	-	6,682
財務活動によるキャッシュ・フロー		483	595	1,078	6,537
現金及び現金同等物に係る換算差額		728	994	1,722	483
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()		21,949	14,300	7,649	3,735
現金及び現金同等物期首残高		90,925	66,125	24,800	94,660
現金及び現金同等物期末残高		112,874	80,425	32,449	90,925

(注)

1. キャッシュ・フローに関する数値の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。
2. 現金及び現金同等物の四半期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額は以下のとおりです：

	当第4四半期	前第4四半期	当第3四半期
現金及び預金勘定	112,874	80,425	90,925
有価証券勘定	-	-	-
計	112,874	80,425	90,925
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	-	-	-
価値の変動についてリスクを負う有価証券	-	-	-
現金及び現金同等物	112,874	80,425	90,925

5. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 58社
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC., HOYA HOLDINGS N.V.,
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.
 (国内) HOYA CANDEO OPTRONICS株式会社、HOYAエプソン株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 5社 (うち、持分法適用会社数 1社 = NHテック株式会社)

(2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

イ. 連結範囲 :

- a. 前年同期末 (前第4四半期末 = 平成16年3月末) との比較 = 3社増加
- ・ 新規設立により3社増加
 - ・ HOYA ELECTRONICS KOREA CO., LTD. (韓国)
 - ・ HOYA GLASS DISK VIETNAM LTD. (ベトナム)
 - ・ HOYA LENS OF NEW ORLEANS, INC. (米国)
 - ・ 買収により1社増加
 - ・ RADIANT IMAGES, INC. (米国)
 - ・ 清算により1社減少
 - ・ KOREA OPTICAL GLASS CO., LTD. (韓国)

- b. 直前四半期末 (当第3四半期末 = 平成16年12月末) との比較 = 1社増加
- ・ 新規設立により1社増加
 - ・ HOYA LENS OF NEW ORLEANS, INC. (米国)

ロ. 持分法適用会社 :

- a. 前年同期末 (前第4四半期末 = 平成16年3月末) との比較
- ・ 該当事項はありません。

- b. 直前四半期末 (当第3四半期末 = 平成16年12月末) との比較
- ・ 該当事項はありません。

	当第4四半期	前第4四半期	増 減	当第3四半期
連結子会社数	58 (国内6、海外52)	55 (国内6、海外49)	+3 (国内-、海外+3)	57 (国内6、海外51)
非連結子会社数	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)
関連会社数	5 (国内5、海外-)	5 (国内5、海外-)	- (国内-、海外-)	5 (国内5、海外-)
(うち持分法適用会社数)	(1) (国内1、海外-)	(1) (国内1、海外-)	(-) (国内-、海外-)	(1) (国内1、海外-)
グループ合計 (うち持分法適用会社数)	63社 (1社)	60社 (1社)	+3社 (-)	62社 (1社)

会計方針の変更 : 該当事項はありません。

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第4四半期 (平成17年3月31日現在)			当第3四半期 (平成16年12月31日現在)			前第4四半期 (平成16年3月31日現在)		
	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)其他有価証券	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
株式	159	308	148	159	290	131	159	230	70
債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	159	308	148	159	290	131	159	230	70

2. 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第4四半期 (平成17年3月31日現在)		当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前第4四半期 (平成16年3月31日現在)	
	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
(1)満期保有目的の債券						
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-
(2)関係会社株式	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		9,486		8,881		5,689
計		9,486		8,881		5,689
(3)其他有価証券	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		274		271		273
その他		314		333		344
計		588		604		617

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等
該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	当第4四半期 平成17年 3月31日現在	当第3四半期 平成16年 12月31日現在	前第4四半期 平成16年 3月31日現在
(1) 流動の部			
繰延税金資産			
たな卸資産未実現利益	2,166	1,952	1,604
賞与引当金否認額	1,529	778	1,409
未払事業税否認額	691	391	1,200
減価償却損金算入限度超過額	285	595	1,493
その他	1,828	1,513	1,358
繰延税金資産 合計	6,500	5,232	7,066
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,876	1,927	2,069
減損損失否認額	861	858	824
工場閉鎖損失	510	-	-
貸倒引当金損金算入限度超過額	117	153	181
その他	681	727	859
繰延税金資産 合計	4,047	3,666	3,934
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	434	445	467
特別償却準備金	313	308	289
その他有価証券評価差額金	35	27	-
その他	165	165	165
繰延税金負債 合計	949	947	922
繰延税金資産の純額	3,097	2,719	3,012

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	前第4四半期 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率 (調整)	40.4 %	41.7 %	40.4 %
海外連結子会社の税率差異	17.4	22.0	14.0
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.1	0.9	0.3
住民税均等割等	0.1	0.3	0.1
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	-	-	0.3
受取配当金等連結消去に伴う影響額	8.4	-	0.3
持分法による投資利益	0.9	-	2.4
試験研究費等の特別税額控除	1.1	5.3	0.8
その他	1.1	1.4	1.4
税効果会計適用後の法人税等の負担率	12.7	14.2	25.0

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度

当社および国内連結子会社は、退職一時金制度及び厚生年金基金制度を採用していましたが、平成15年3月期第3四半期において退職一時金制度を廃止しました。厚生年金基金につきましては、平成15年1月29日に厚生労働大臣より解散の認可を得て同日解散し、当期の平成16年5月26日に厚生労働大臣より清算結了の承認を受けております。

2. 退職給付債務等の内容

(1) 退職給付債務及びその内訳

該当事項はありません。

(2) 退職給付費用の内訳

	当第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	前第4四半期 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日
厚生年金基金補填額	-	-	-
退職加算金	77	238	40
退職給付費用	77	238	40

(3) 退職給付債務等の計算基礎

記載すべき事項はありません。

[固定資産の減損に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

当社グループは、ビジネス・ユニットを基準として、資産のグループ化を行っており、当期及び前期第4四半期において、以下の資産グループについて減損処理をしました。

場 所	用 途	種 類
クリスタル部門における武蔵工場（埼玉県入間市）等	クリスタル製造設備等	建物・機械装置、リース資産等

当社のクリスタル部門は、市場の低迷により個人需要・法人向けギフトともに落ち込みが大きいため、同部門に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	前第4四半期 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日
建物	-	1,004	-
機械装置	6	461	12
工具器具備品	2	67	9
リース資産	-	276	-
その他	1	230	5
計	<u>9</u>	<u>2,040</u>	<u>26</u>

なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを5%で割り引いて算定しております。

場 所	用 途	種 類
ホトニクス部門における前橋工場（群馬県前橋市）	ホトニクス製造設備等	土地・建物、機械装置等

HOYA CANDEO OPTRONICS(株)の前橋工場は、他事業所への統合により当期に閉鎖が決定されているため、同工場に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を次のとおり減損損失として特別損失に計上しました。

	当第4四半期 自平成17年1月1日 至平成17年3月31日	前第4四半期 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日	当第3四半期 自平成16年10月1日 至平成16年12月31日
土地	449	-	-
建物他	317	-	-
計	<u>766</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

なお、当資産グループの回収可能価額は、土地については路線価により、建物他については正味売却価額を基に、それぞれ測定しております。

(3) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

科目	セグメント	当第4四半期 自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ ニクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
(1)外部顧客に対する売上高		40,937	2,378	24,499	7,811	831	479	76,938	-	76,938
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		58	67	1	0	6	1,241	1,375	(1,375)	-
計		40,996	2,446	24,500	7,811	837	1,721	78,313	(1,375)	76,938
営業費用		26,425	2,481	20,285	6,202	1,156	1,566	58,118	(318)	57,799
営業利益又は営業損失()		14,571	35	4,215	1,608	318	154	20,195	(1,056)	19,138
営業利益率		35.5%	-1.5%	17.2%	20.6%	-38.0%	9.0%	25.8%	-	24.9%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産		162,638	7,648	90,765	18,329	1,899	3,215	284,497	66,985	351,482
減価償却費		4,290	30	1,631	180	-	47	6,182	14	6,196
減損損失		-	766	-	-	9	-	776	-	776
資本的支出		6,762	87	1,879	136	8	49	8,923	0	8,923
研究開発費		1,743	252	281	187	7	-	2,474	-	2,474
従業員数(名)		13,462	226	6,464	601	168	256	21,177	57	21,234

科目	セグメント	前第4四半期 自 平成16年1月1日 至 平成16年3月31日								
		情報・通信		ヘルスケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ ニクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス			
1. 売上高及び営業損益										
(1)外部顧客に対する売上高		37,545	627	24,428	7,194	902	361	71,057	-	71,057
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		36	0	8	0	8	1,324	1,376	(1,376)	-
計		37,581	627	24,435	7,195	911	1,686	72,433	(1,376)	71,057
営業費用		25,015	677	19,231	5,465	1,265	1,522	53,177	(1,672)	51,506
営業利益又は営業損失()		12,565	50	5,203	1,729	355	163	19,256	295	19,551
営業利益率		33.4%	-8.0%	21.3%	24.0%	-39.0%	9.7%	26.6%	-	27.5%
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等										
資産		132,240	1,747	92,082	18,872	2,805	2,797	250,544	39,343	289,887
減価償却費		3,553	8	1,485	133	93	6	5,280	19	5,298
減損損失		-	-	-	-	2,040	-	2,040	-	2,040
資本的支出		9,773	1	1,774	248	72	0	11,867	1	11,868
研究開発費		1,929	47	326	211	9	-	2,524	79	2,603
従業員数(名)		11,039	76	5,944	556	169	258	18,042	50	18,092

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減								
		情報・通信		アイケア		生活文化		計	消去又は 全社	連結
		エレクトロ ニクス	ホニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス			
売上高 増減額										
(1)外部顧客に対する売上高増減額		3,392	1,751	71	617	71	118	5,881	-	5,881
外部売上高の増減率		9.0%	279.3%	0.3%	8.6%	-7.9%	32.7%	8.3%	-	8.3%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		22	67	7	0	2	83	1	1	-
計		3,415	1,819	65	616	74	35	5,880	1	5,881
営業費用増減額		1,410	1,804	1,054	737	109	44	4,941	1,354	6,293
営業損益額増減額		2,006	15	988	121	37	9	939	1,351	413
営業損益の増減率		16.0%	-	-19.0%	-7.0%	-	-5.5%	4.9%	-	-2.1%
営業利益率の増減(ポイント)		2.1	6.5	4.1	3.4	1.0	0.7	0.8	-	-
資産 増減額		30,398	5,901	1,317	543	906	418	33,953	27,642	61,595
減価償却費 増減額		737	22	146	47	93	41	902	5	898
減損損失 増減額		-	766	-	-	2,031	-	1,264	-	1,264
資本的支出 増減額		3,011	86	105	112	64	49	2,944	1	2,945
研究開発費 増減額		186	205	45	24	2	-	50	79	129
従業員数(名) 増減数		2,423	150	520	45	1	2	3,135	7	3,142

(注)

1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ -optics	半導体用フォトマスク・マスクレジスタ、液晶用マスク・液晶部品、 HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連製品
	ホコクス	各種レーザー機器、電子産業用光源、特殊光学ガラス
アイケア	ビジョンケア	カメラ用レンズ・フィルム、レンズ加工機器
	ヘルスカ	コンタクトレンズ、眼内レンズ
生活文化	クリスタル	クリスタルガラス製品
	サービス	情報システムの構築、人材派遣、業務請負

当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

前期までエレクトロ-optics部門に区分しておりましたHOYA CANDEO OPTRONICS(株) (旧HOYA-SCHOTT(株))を当期第1四半期よりホコクス部門に移管しました。なお、同社は、前期の第1四半期末において持分法適用会社から連結子会社となっております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第4四半期 837百万円、

前第4四半期 932百万円

であり、その主なものは、本社部門並びに海外のエリア持株会社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第4四半期 75,075百万円、

前第4四半期 52,594百万円

であり、その主なものは、余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門並びに海外のエリア持株会社に係る資産であります。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円未満切捨)

期別 科目 \ セグメント	当第4四半期 自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日						
	日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	57,034	7,273	8,894	3,736	76,938	-	76,938
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	4,467	112	66	23,318	27,965	(27,965)	-
計	61,501	7,386	8,960	27,054	104,903	(27,965)	76,938
営業費用	52,122	7,554	7,557	19,387	86,621	(28,822)	57,799
営業利益又は営業損失()	9,378	167	1,403	7,667	18,281	857	19,138
営業利益率	15.3%	-2.3%	15.7%	28.3%	17.4%	-	24.9%
2. 資産	165,938	17,128	32,927	104,191	320,185	31,297	351,482

期別 科目 \ セグメント	前第4四半期 自 平成16年1月1日 至 平成16年3月31日						
	日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	50,656	7,718	9,353	3,330	71,057	-	71,057
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	4,195	22	13	16,705	20,936	(20,936)	-
計	54,851	7,740	9,365	20,035	91,992	(20,936)	71,057
営業費用	45,845	6,985	7,027	13,706	73,563	(22,058)	51,506
営業利益	9,006	755	2,339	6,329	18,429	1,123	19,551
営業利益率	16.4%	9.8%	25.0%	31.6%	20.0%	-	27.5%
2. 資産	161,335	19,058	26,691	66,337	273,423	16,464	289,887

<参考> 前期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目 \ セグメント	増 減						
	日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高 増減額							
(1)外部顧客に対する売上高増減額	6,378	445	459	406	5,881	-	5,881
外部売上高増減率	12.6%	-5.8%	-4.9%	12.2%	8.3%	-	8.3%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額	272	90	53	6,613	7,029	7,029	-
計	6,650	354	405	7,019	12,911	7,029	5,881
営業費用増減額	6,277	569	530	5,681	13,058	6,764	6,293
営業利益額増減額	372	922	936	1,338	148	266	413
営業利益額増減率	4.1%	-	-40.0%	21.1%	-0.8%	-	-2.1%
資産 増減額	4,603	1,930	6,236	37,854	46,762	14,833	61,595

(注)

1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第4四半期 845 百万円、

前第4四半期 778 百万円

であり、その主なものは、本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第4四半期 72,840 百万円、

前第4四半期 47,511 百万円

であり、その主なものは、余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門に係る資産等であります。

(4) 販売の状況 (四半期連結部門別売上高明細表)

(単位 : 百万円未満切捨)

期 別 分野・事業別		当第4四半期		前第4四半期		増 減		当第3四半期	
		自 平成17年1月1日 至 平成17年3月31日		自 平成16年1月1日 至 平成16年3月31日				自 平成16年10月1日 至 平成16年12月31日	
		金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国 内	20,950	51.2	20,848	55.5	102	0.5	22,329	52.9
	海 外	19,987	48.8	16,696	44.5	3,291	19.7	19,885	47.1
	IT/ITサービス	40,937	53.2	37,545	52.8	3,392	9.0	42,214	54.3
	国 内	1,866	78.5	194	31.0	1,672	861.9	1,581	61.8
	海 外	512	21.5	432	69.0	80	18.5	977	38.2
	ホトニクス	2,378	3.1	627	0.9	1,751	279.3	2,558	3.3
	国 内	22,816	52.7	21,043	55.1	1,773	8.4	23,911	53.4
	海 外	20,500	47.3	17,129	44.9	3,371	19.7	20,862	46.6
	情 報 ・ 通 信	43,316	56.3	38,171	53.7	5,145	13.5	44,773	57.6
	国 内	9,040	36.9	8,663	35.5	377	4.4	9,074	38.1
	海 外	15,459	63.1	15,766	64.5	307	1.9	14,732	61.9
	ビジョンケア	24,499	31.8	24,428	34.4	71	0.3	23,806	30.6
	国 内	7,599	97.3	7,100	98.7	499	7.0	7,622	97.6
	海 外	212	2.7	94	1.3	118	125.5	185	2.4
	ヘルスケア	7,811	10.2	7,194	10.1	617	8.6	7,807	10.0
	国 内	16,639	51.5	15,763	49.8	876	5.6	16,696	52.8
	海 外	15,672	48.5	15,860	50.2	188	1.2	14,917	47.2
	ア イ ケ ア	32,311	42.0	31,623	44.5	688	2.2	31,614	40.6
	国 内	735	88.4	775	85.9	40	5.2	789	83.1
	海 外	96	11.6	127	14.1	31	24.4	161	16.9
	クリスタル	831	1.1	902	1.3	71	7.9	950	1.2
	国 内	479	100.0	361	100.0	118	32.7	449	100.0
	海 外	-	-	0	0.0	0	-	-	-
	サービス	479	0.6	361	0.5	118	32.7	449	0.6
	国 内	1,215	92.7	1,137	90.0	78	6.9	1,238	88.5
	海 外	96	7.3	127	10.0	31	24.4	161	11.5
	生 活 文 化	1,311	1.7	1,263	1.8	48	3.8	1,399	1.8
	国 内	40,670	52.9	37,942	53.4	2,728	7.2	41,846	53.8
	海 外	36,268	47.1	33,115	46.6	3,153	9.5	35,940	46.2
合 計		76,938	100.0	71,057	100.0	5,881	8.3	77,786	100.0